

平成 30 年度京都府総合防災訓練における会場設営等業務一般競争入札に
おける質問と回答

①電気配線(コンセント 45 箇所)及び発電機の設置予定場所、1 回路の供給電力について明示
願いたい。

別紙参照。展示会場に 30 箇所、訓練運営本部に 15 箇所を予定。コンセントに必要な電力
については昨年ベースで 1.5kw まで 6 本、残りは 500w までである。

②音響設備の規模について明示願いたい。

一般的な防災訓練で用いられるものでよく、実動訓練会場全体に聞こえるもの。

③パンフレット作成は中綴じ 8 頁構成でよいか。8 月 23 日データ支給後、校正 1 回、9 月
1 日京都府庁納品の工程でよいか。

そのとおりでよい。

④チラシの作成は当日周知資料の考えでよいか。8 月 23 日素案・データ支給、8 月 27 日校
正案提示・修正作業、8 月 28 日校了、8 月 29 日印刷、8 月 31 日京都府庁納品の工程で良
いか。

そのとおりでよいが、可能な限り早期の校了・納品を願いたい。

⑤パイプ TENT はすべて「重石付き」に限るか。グラウンド内等でくい打ちが可能な場所
はないか。くい打ちが可能な場所はサイズごとに張数を教えていただきたい。

グラウンド全般においてくい打ちが可能であり、必ずしも重石に限らず固定が可能であ
れば良い。

⑥倒壊ビルは構造上、単管杭で固定設置となるが問題はないか。

問題はない。なお安全対策については受注者側で確保されたい。

⑦現時点において設計変更の可能性がある対象物(品名)、数量等はあるか。

現時点においては明細書に記載のとおりである。ただし、被災者役消耗品、ブルーシー
ト、ホワイトボードの枚数等個別事情により変更の可能性があるものについては変更契約
の対象とする。